



2020年4月28日

各位

会社名 株式会社スズケン
代表者名 代表取締役社長 宮田 浩美
(コード番号 9987 東証・名証第1部、札証)
問合せ先 取締役副社長執行役員
コーポレート本部長 浅野 茂
(TEL. 052-961-2331)

業績予想の修正に関するお知らせおよび
2021年3月期業績予想の公表延期に関するお知らせ

当社は、本日(2020年4月28日)開催の取締役会において、2019年5月13日に公表した2020年3月期の連結業績予想を下記の通り修正すること、および2021年3月期業績予想の公表を延期することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期連結業績予想の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,133,000	24,600	32,900	21,600	236.65
今回修正予想(B)	2,213,000	32,500	41,400	28,200	310.12
増減額(B-A)	80,000	7,900	8,500	6,600	
増減率(%)	3.8	32.1	25.8	30.6	
【ご参考】前期連結実績 (2019年3月期)	2,132,362	27,228	36,154	30,204	322.73

2. 修正の理由

売上高は、主に医薬品卸売事業において、医療用医薬品市場の伸び率が予想を上回ったことに加え、スペシャリティ医薬品をはじめとする新薬の販売増加や個々のお得意さまのニーズにお応えする活動に継続して取り組んだことなどにより、前回予想を上回る見込みであります。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、主に医薬品卸売事業の増収効果に加え、グループ全体で販売費及び一般管理費の抑制に努めたことなどにより、前回予想を上回る見込みであります。

※ 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

3. 2021年3月期業績予想の公表延期について

新型コロナウイルス感染症の世界各国における拡大状況と当社グループの国内外における状況等を踏まえ、現時点では業績に影響を与える未確定要素が多いことから、適正かつ合理的な業績予想の算出が非常に困難なため、2020年5月11日に開示を予定しております「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表時点においては、2021年3月期の業績予想を「未定」とさせていただきます。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症に対する対応については、2020年4月7日適時開示「新型コロナウイルス感染拡大および「緊急事態宣言」発令における当社の医薬品安定供給体制の構築について」にて開示の通り、医療機関・保険薬局などのお得意さまや当社社員の健康に配慮したうえで医薬品等の安定供給を継続していくために、輪番制*による医薬品供給体制の構築を進め、すでに42都道府県において運用開始しております。(4月28日現在)。

また、当社営業担当者の活動につきましても、医薬品等の安定供給を最優先と考え、営業活動を当面の間、原則自粛させていただき、配送などの安定供給のための業務に専念しております。

今後、当社グループ各社における新型コロナウイルス感染拡大による影響の確認が進み、2021年3月期の業績予想について適正かつ合理的な算出が可能になりましたら、速やかに開示をいたします。

なお、2020年3月期の連結業績並びに個別業績につきましては2020年5月11日に開示する予定です。

*輪番制…不測の事態に備えて、当社支店の人員規模やエリア事情を鑑み、職種に関係なく社員を複数グループに分けてシフトを組み、出勤と自宅待機の輪番により、支店ならびに物流センターのバックアップ体制を構築いたします。

以 上